



PTA便り

第2号

令和元年5月24日

発行：松江西高等学校

H P / www.matsuenishi-h.ed.jp

新しい時代を迎えて」

校長 塩治静雄

「元号が「平成」から「令和」となりました。この元号は「大化」から数えて248番目になります。これまでの元号は、主に中国の古典がルーツでしたが、今回初めて国書である「万葉集」から引用されました。「和」はいいが、「令」が威圧的で冷たいイメージがあるとのことで当初、評価は二つに分かれました。よくよく聞いてみると、「令」はそもそも「よい」とか「めでたい」「美しい」という意味があるそうです。「和」は、文字通り「平和」の和、つまり「やわらげる、なごむ」という意味と和食の和すなわち日本という意味があります。全体の意味としては「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」ということです。海外向けには、beautiful harmony」美し〜調和と訳して発信しました。本校も、美しい調和を目指して、143名の新入生と3名の新任先生を迎え、新鮮な気持ちでスタートしたいと思えます。

新任教員の紹介



柳楽雄治先生



油村友香先生



古浜里穂先生



柳楽雄治先生／理科

油村友香先生／養護

古浜里穂先生／国語

3人の新しい先生方をお迎えすることができました。先生方、よろしくお願ひします。



福本 匠 PTA会長

令和元年度PTA会長ご挨拶

今年度のPTA会長を務めさせていただくことになりました福本でございます。お子様も新しく春を迎え、それぞれ希望に満ちた学校生活を送っていただけることと思います。義務教育を終え、将来を思い描く大切な高校生活を、親としても精一杯応援したいと思ひます。また、保護者の皆様にも是非、学校へ足を運んでいただき、学校生活を見守っていただければと思ひます。微力ではありますが、皆様のお力をお借りしながら、PTA活動を行って参りたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

今年の生徒会」

生徒会長 田部真啓



私は、生徒会長の田部と申します。生徒会の活動をしたいと思います。自分が理想にしたい活動として、私が目指す生徒会について書かせていただきました。思いを述べます。

まず、今年度の生徒会は、ほとんどの役員が初任者で、去年以上の情報共有が必須です。把握して役割を全員の活動状況を把握し、これからの活動に力を入れたいと思ひます。生徒会に活動の掛ける必要があると思ひます。

次は、行動を早くすることです。学園祭や球技大会などで、当日にならないうちから慌てふたね準備を打ち合わせを重たいと思ひます。

最後に、私たち生徒会役員は、生徒の代表であり、松江西高校の代表であること自覚し、責任を持って行動したいと思ひます。

以上が、私の目指す生徒会です。松江高校をよりよく活動するための進め方をお願い致します。